

履修規則別表第4

卒業認定に必要な単位数

■ 応用生物学域

授業科目区分 課程		全学共通科目													専門教育科目							備考						
		言語教育科目		人間教養科目											専門 導入 科目	専門基礎科目			課程専門科目				専門 教育 科目 合計	総合 合計				
				工学科学教養科目					基本教養科目							体 の 科 学	人間 教養 科目 合計 (注4)	必修	必修	選択 必修	選択				専門 基礎 科目 合計	必修	選択 必修	選択
		英語 必修	選択	言語 教育 科目 合計	工学 学 科 入 門	科学 技術 と 環境 ・ 倫理	もの づく り と 技術 戦略	リー ダー シ ップ と 経営 戦略	京の 伝 統 文 化 と 先端	工学 科学 教 養 科 目 合計	人 と 社会	人 と 文化	人 と 自然	基本 教 養 科 目 合計	必修								必修	選択 必修				
応用生物学課程	一般 プログラム	6		12			2		2	10	2	2	2	6	22	2	8	22		30	17	22		8		90	134 *	*を付した単位数には、合計10単位を限度として、特に科目を指定せず、修得単位を含めることができる。
	地域創生 Tech Program					4									3						17	22		8				

注1. 表中の数字は、最低限必要な修得単位数を示す。

2. 教職関係科目及び学芸員科目は、総合計には含まれない。

3. 専門基礎科目の知的財産に関する授業科目は、一般プログラムにおいては、総合計には含まれない。

4. 「人間教養科目合計」には、3大学（京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学）連携教養教育に係る単位互換制度で修得した単位を含めることができる。

履修規則別表第4

卒業認定に必要な単位数

■物質・材料科学域

授業科目区分 課程		全学共通科目														専門教育科目										総合計	備考	
		言語教育科目			人間教養科目											専門 導入 科目	専門基礎科目				課程専門科目							
		英語 必修	選択	言語 教育 科目 合計	工学科学教養科目						基本教養科目						体 の 科 学	人間 教養 科目 合計 (注4)	必修	専門基礎科目			必修					卒業 研究 ・ 卒業 プロ ジェ クト 必修
					工学 科学 入門	科学 技術 と 環 境 ・ 倫 理	もの づく り 技 術 戦 略	リー ダ ー シ ッ プ と 管 理 戦 略	京 の 伝 統 文 化 と 先 端	工 学 科 教 養 科 目 合 計	人 と 社 会	人 と 文 化	人 と 自 然	基 本 教 養 科 目 合 計	専 門 基 礎 科 目 合 計	コ ー ス 共 通 必 修				選 択 必 修	選 択							
応用化学課程	一般 プログラム	6	12				2	2	10	2	2	2	6	22		24	10		34	10	2	12 (自コース科目) 6 (他コース科目)			8	90	134 *	*を付した単位数には、合計10単位を 限度として、特に科目を指定せず、修得 単位を含めることができる。
	地域創生 Tech Program						4										1	14	20		6	6	6 (自コース科目) 4 (他コース科目)					

注1. 表中の数字は、最低限必要な修得単位数を示す。

2. 教職関係科目及び学芸員科目は、総合計には含まれない。

3. 専門基礎科目の知的財産に関する授業科目は、一般プログラムにおいては、総合計には含まれない。

4. 「人間教養科目合計」には、3大学（京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学）連携教養教育に係る単位互換制度で修得した単位を含めることができる。

履修規則別表第4

卒業認定に必要な単位数

■設計工学域

授業科目区分 課程		全学共通科目												専門教育科目								総合計	備考						
		言語教育科目		人間教養科目										専門導入科目	専門基礎科目				課程専門科目合計										
				工学科学教養科目					基本教養科目						必修		選択												
		英語必修	選択	言語教育科目合計	工学科学入門	科学技術と環境・倫理	ものづくりと技術戦略	リーダーシップと経営戦略	京の伝統文化と先端	工学科学教養科目合計	人と社会	人と文化	人と自然	基本教養科目合計	体の科学	人間教養科目合計(注3)	必修	選択	専門基礎科目合計	必修	選択			卒業研究・卒業プロジェクト必修	課程専門科目合計				
電子システム工学課程	一般プログラム	6		12			2		2	10	2	2	2	6		22	2	8	12		22	24	32		8		90	134*	*を付した単位数には、合計10単位を限度として、特に科目を指定せず、修得単位を含めることができる。
	地域創生Tech Program						4									22	3				22	14	40				90	134*	
情報工学課程	一般プログラム	6		12			2		2	10	2	2	2	6		22	4	4	10(+)		22	20	24		8		90	134*	*を付した単位数には、合計10単位を限度として、特に科目を指定せず、修得単位を含めることができる。 (+)地域創生Tech Programにおいては、数学科目から6単位以上修得すること。
	地域創生Tech Program						4									22	5				22	18	26				90	134*	
機械工学課程	一般プログラム	6		12	☆Aより	☆Bより	2		2					6	☆Cより	22	2				22	31		25	8		90	134*	*を付した単位数には、合計10単位を限度として、特に科目を指定せず、修得単位を含めることができる。
	地域創生Tech Program				2	2	4								2	22	3	8	14		24	35		20	8		90	134*	

注1. 表中の数字は、最低限必要な修得単位数を示す。

2. 教職関係科目及び学芸員科目は、総合計には含まれない。

3. 「人間教養科目合計」には、3大学（京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学）連携教養教育に係る単位互換制度で修得した単位を含めることができる。

履修規則別表第4

卒業認定に必要な単位数

■デザイン科学域

授業科目区分 課 程		全学共通科目													専門教育科目											総合計	備考				
		言語教育科目			人間教養科目										専門 導入 科目	専門基礎科目				課程専門科目					専門 教育 科目 合計						
		英語 必修	選択	言語 教育 科目 合計	工学科学教養科目					基本教養科目						体 の 科学	人間 教養 科目 合計 (注4)	必修	必修	選択 必修	選択	専門 基礎 科目 合計	選択必修					卒業 研究・ 卒業 プロ ジェク ト 必修	課程 専門 科目 合計		
					工学学 入門	科学 技術と 環境・ 倫理	もの づくり と技術 戦略	リー ダー シップ と経営 戦略	京の 伝統 文化と 先端	工学 科学 教養 科目 合計	人 と 社会	人 と 文化	人 と 自然	基 本 教 養 科目 合計	必修								A	B	C					D	E
デザイン・建築学課程	一般 プログラム（建 築）	6		12			2		2	10	2	2	2	6		22	4				4						8		90	134*	*を付した単位数には、合計10単位を限度として、特に科目を指定せず、修得した単位を含めることができる。
	地域創生 Tech Program （建築）					4											5		4		6		6	6	2	4	-		8		
デザイン・建築学課程	一般 プログラム（デ ザイン）	6		12			2		2	10	2	2	2	6		22	4				6						8		90	134*	*を付した単位数には、合計10単位を限度として、特に科目を指定せず、修得した単位を含めることができる。
	地域創生 Tech Program （デザイン）					4											5		6		6		4	8	2	4	8		8		

注1. 表中の数字は、最低限必要な修得単位数を示す。

2. 教職関係科目及び学芸員科目は、総合計には含まれない。

3. 専門基礎科目の知的財産に関する授業科目は、一般プログラムにおいては、総合計には含まれない。

4. 「人間教養科目合計」には、3大学（京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学）連携教養教育に係る単位互換制度で修得した単位を含めることができる。